

令和 7 年 10 月 3 日

各関係機関の長 殿

金沢大学ダイヤモンド研究センター
センター長 徳田 規夫

金沢大学ダイヤモンド研究センター 特任助教（常勤・任期付）の公募（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、下記の要項により特任助教の公募を行うことになりましたので、貴機関関係者への周知及び適任者の推薦についてご高配を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

1. 公募人員： 特任助教（常勤・任期付） 1 名
2. 所 属： 金沢大学ダイヤモンド研究センター（CO₂資源化技術グループ）
3. 公募研究領域：本研究センターでは、共同研究「ダイヤモンド電極の電子放出電流向上に関する研究」により「ダイヤモンドを用いたカーボンリサイクル技術に関する研究開発」を推進しています。今回、「ダイヤモンド電極の作製、ダイヤモンド電極の電気的・電気化学的評価」を行う特任助教を募集します。本公募の特任助教は、企業との共同研究をリードし、産学連携の研究活動の円滑な運営のために、本研究センターのメンバーや学内外の関係者とも密接に連携し、研究を推進するためのマネジメント能力およびコミュニケーション能力が求められます。また、共同研究や研究成果の PR 活動を国際的に遂行するための英語コミュニケーション能力も必要です。
4. 勤務形態： 常勤の任期付き特任助教
任期は令和 10 年 3 月 31 日まで（単年度ごとに雇用更新）
※引き続いた本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して 10 年を超えない範囲内での任期となります。
5. 給 与： 国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則に基づき支給されます。
6. 応募資格：
 - (1) 上記公募研究領域での研究実績があり、特任助教として本研究グループにおける研究プロジェクトを推進できる優れた研究者
 - (2) 博士の学位を有する方
 - (3) 研究、教育に熱意を有し、産官学連携等への積極性がある方
7. 着任時期： 令和 8 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期
8. 提出書類：
 - (1) 履歴書（写真添付、現住所、連絡先[電話番号、メールアドレス]、学歴、職歴、所属学会、賞罰等）
 - (2) 研究業績（査読付原著論文、国際会議プロシーディングス、著書、解説、特許等に分類し、共著

者名、発表機関、巻（号）、最初と最後のページ、著者、発表年月等を記載すること）。

- (3) 学会および社会における活動
- (4) 科研費、受託研究、共同研究、寄附金等の外部資金の獲得状況
- (5) 教育・研究に対する抱負（A4 用紙、1000 字程度）
- (6) 主要論文の別刷（3 編以内、コピー可）
- (7) これまでの研究活動および教育活動とその状況（A4 用紙、1000 字程度）
- (8) 応募者に関して意見を伺える方 2 名の氏名、所属、連絡先（電話番号およびメールアドレス）

上記項目(1)～(5)については、下記 URL に掲載されている「個人調書」に記入の上、応募してください。(6)～(8)は別紙となります。

https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2024/04/a_curriculum_vitae_202404.doc

9. 応募締切：令和 7 年 11 月 17 日（月）必着

10. 選考方法：書類選考の上、候補者に対し面接（プレゼンテーション、英語での模擬授業など）を行います。面接の旅費等は自己負担となります。選考、及び面接結果については、本人に直接通知します。

11. 書類提出先： 〒920-1192 石川県金沢市角間町
金沢大学 ダイヤモンド研究センター センター長 徳田 規夫

12. 問い合わせ先： 〒920-1192 石川県金沢市角間町
金沢大学 ダイヤモンド研究センター 教授 徳田規夫
Tel: 076-234-4875 E-mail: tokuda@se.kanazawa-u.ac.jp

13. その他：

(1) 応募書類は、封筒表面に「ダイヤモンド研究センター特任助教公募書類在中」と朱書きの上、簡易書留にて郵送してください。応募書類は返却しません。

(2) 就業規則に関する規程については、下記 URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(3) 本学は、「男女共同参画社会基本法」および「金沢大学ダイバーシティ推進宣言」の理念と方針に則り、多様性、公正性、包摂性の実践と促進を推進しています。人事選考における女性研究者や外国人研究者の積極的な応募を歓迎いたします。（本学のダイバーシティ環境推進に関する取り組みについては <https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp> を参照ください。）

(4) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、ダイヤモンド研究センターでは女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

以上